

福岡教育大教職員組合・高専協議会の方が10月26日の全大教九州単組代表者会議で報告 公正判決を求める署名，支援募金活動に全力をあげよう!!

福岡教育大学教職員組合の裁判は、11月に口頭弁論が開かれるのではないかと見通していましたが、今回の11月11日も非公開となりました。非公開の形がつづいていますが、福岡教育大学教職員組合の方々にはしっかり裁判に取り組まれています。福岡教育大学教職員組合に、この間の経過をご報告いただきます。

福岡教育大学裁判報告

福岡教育大学教職員組合書記長
 岡 俊房 (原告)

福岡教育大学の裁判については様々な形で心強い応援をいただき心より感謝しております。

現在私たちは、「完全勝訴」を目指し、この裁判に集中しています。「絶対に負けない」状況のなかで、「絶対に勝つ」という強い自信を持っています。

今年1月30日の第一回公判(正確には「口頭弁論」)以降、公開の形では裁判が行われていませんのでご心配をおかけしているかと思いますが、下記のとおり争点・証拠の整理のための手続きが進行しています。

期日	裁判状況	提出書面
11月27日	提訴	○原告 訴状
1月23日		×被告 答弁書
1月30日	口頭弁論【公開】	○原告 意見陳述書
3月1日		×被告 準備書面(1)
3月14日	弁論準備手続き(進行協議)【非公開】	
5月8日		○原告 準備書面(2)
5月20日	弁論準備手続き(進行協議)【非公開】	
6月3日		○原告 準備書面(3)
6月24日		×被告 準備書面(2)
6月27日	弁論準備手続き(進行協議)【非公開】	
7月25日		×被告 準備書面(3)
8月30日		○原告 準備書面(4)
9月3日		○原告 準備書面(5)
9月9日	弁論準備手続き(進行協議)【非公開】	
今後の予定		

10月31日		○原告 準備書面(6)
11月11日	弁論準備手続き(進行協議)【非公開】	

(上記提出書面は全大教HPの「資料ルーム」>「訴訟」に掲載)

2ヶ月に一度のペースで、原告側と被告側が裁判所にて協議しています(弁論準備)。他の裁判とやや進み方は異なるかもしれませんが、公開の口頭弁論ではなく、文書で立証・主張(準備書面)、それに付随して文書で証拠(書証)を提出しています。争点・証拠の整理がついた段階で、口頭弁論での証人尋問(人証)へと進む見込みです。

これまでの被告の主張は、団体交渉で繰り返されていたことの延長線上でしかありません。要するに、「国立大学は民間と同じではない」、「独立行政法人通則法63条3項(情勢適合原則)が就業規則の不利益変更に関わる労働契約法9条・10条に『内在的制約』を加える」、「国からの『要請』は『指示』であるので拒否できない」。原告の準備書面ではこれら被告の主張を潰す論を展開しています。(ぜひ全大教HPに掲載された準備書面をご覧ください。こちらの主張をさらに補完する論点等のアドバイスがいただけたらとても助かります。)

労働契約法10条の定める不利益変更の合理性の判断要素「不利益の程度」「変更の必要性」「変更後の相当性」「労働組合等との交渉の状況」「その他の事情」に即した具体的な説明もなく、財政的な必要性を立証しようとしないうちに、被告は、もうこれ以上の主張・反論はないと述べています。民間の労働法制の下で争うことを避けています。しかし、今後は原告側から、さらに一步踏み込んでいき、(すでに完封勝ちのつもりですが)完全試合を目指すことにします。

これまでの被告側主張の趣旨からすれば、国立大学法人職員は、公務員の身分保障もない、かといって労働法にも守られない、まるで「労働難民」となってしまいます。労働は生きることの基本であり、その価値を貶めることは許されません。そして私たち国立大学職員にとっての労働は「教育・研究」を主体的に行う、あるいはそれを支援することであり、労働の価値を貶めることは「教育・研究」そのものの価値を貶めることとなります。この裁判は、「学問の自由」と「大学の自治」を守り、「教育」の未来を守る闘いといえるのではないのでしょうか。

他大学も続々と訴訟に踏み切っています。私たちががんばります。次の公判は来年となる見込みですが、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

(裏面につづく)

「福岡教育大学」訴訟支援ニュース	NO. 7	熊本大学教職員組合
	2013. 9. 27	電話: 096-342-3529

9月末が第1次集約——闘争本部委員へ報告ください

9月末日が福岡教育大、高専協議会、高エネ研の組合員の裁判について公正判決を求める署名の第1次集約です。9月30日までに各単組で集めた署名の数を闘争本部委員のへご報告ください。(電子メール、もしくは電話で熊本大学教職員組合まで報告してください。メールアドレスと電話番号は次のとおりです。

ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp Tel.096-342-3529) 第1次集約の結果は、後日、各単組に電子メールでお知らせいたします。

10月26日全大教九州単組代表者会議で経過報告

10月26日(土)に福岡市(博多駅付近の深見ビル)で開催される全大教九州単組代表者会議では、福岡教育大学教職員組合と高専協議会の方から裁判の経過を報告していただきます。高専協議会の裁判は、準備書面の提出を終了し、次回11月1日(火)に口頭弁論が行なわれます。

全大教九州単組代表者会議では、各単組での署名の獲得状況を確認して、今後の署名、支援募金活動の取り組み方についても話し合いたいと思います。

10月、全力をあげて署名、支援募金活動に取り組もう!!

熊本大学教職員組合では、9月上旬にキャンパス内と周辺7ヶ所に立看板を設置して署名、支援募金活動に取り組んでいます。

後期の授業も始まり、キャンパスに活気が戻っていることと思います。10月末の第2次集約に向けて全力で署名、支援募金活動に取り組みましょう。



(熊本大学キャンパス内の立看板)